

プレシャスグロース 利用規約

本規約はプレシャスグロース（以下「当サロン」という）の提供するレッスンプログラムサービスのご利用にあたり、当サロンのサービスを利用される方（以下「受講者」という）に遵守していただく事項及び当サロンと受講者との間の権利義務関係を定めたものです。当サロンのサービスの利用に際しましては本規約の全文をお読みいただいた上で、本規約に同意をいただく必要があります。

第1条（適用範囲）

本規約は当サロンが提供する各種レッスンプログラムについて定めたものです。受講者は本規約に同意の上、当サロンのサービスの提供を受けるものとします。

第2条（定義）

「お客様」とは、当サロンの提供するサービスに興味を持たれ、いまだ受講に至っていない個人及び法人を言います。

「受講者」とは、本規約に同意の上、当サロンのレッスンプログラムサービスを利用する個人及び法人を言います。

「本サービス」とは、当サロンが提供する各種レッスンプログラムを指し、サービスの内容、種類については当サロンの判断により、改良、変更が行われることがあります。

第3条（規約の構成）

1. 当サロンが所定の方法によりお客様及び受講者に通知する本サービスの説明、案内、利用上の注意および本サービスを構成する各種個別サービスごとまたは各種条件ごとに規定される規約等は名目の如何に関わらず、本規約の一部を構成するものとします。

2. 本規約の内容と前項の内容が異なる場合には、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

第4条（規約の変更）

本規約は、理由の如何を問わず、いつでも任意に変更できるものとします。本規約に変更があった場合には、当サロンホームページに掲載し周知します。現に本サービスを利用している受講者には書面、メール、サロン内への掲示等のいずれか又は複数の方法にて通知を行うものとします。当該変更内容の通知後、受講者が本サービスを利用した場合、又は相当の期間内に当該変更に関して何らご連絡のない場合は本規約の変更同意したものとみなします。

第5条（サービスの内容）

本サービスには、1回のレッスンで完結するものと複数回のレッスンで構成されるものがあります。レッスンの有効期間を含め、レッスンプログラムの詳細は別途定めます。

第6条（サービスの提供）

本サービスは対面又はオンラインで提供します。

第7条（利用申込み）

1. お客様は本規約に同意の上、既定のメールフォームより申込みをすることとします。申込み後、当サロンより受講希望者宛にメールにてレッスン内容、スケジュール、受講料等に関するご連絡をいたします。当該連絡をもってお客様と当店との間でレッスン受講に関する契約が成立したものとします。その後、第9条に定める方法にて受講料を支払うものとします。

2. 未成年者がお申し込みの場合は、書面による親権者等法定代理人の同意が必要です。

第8条（受講料）

本サービスの受講料はレッスンプログラムごとに別途定めます。

第9条（受講料の支払い）

本サービスにかかる受講料はすべて前払いとします。受講者は、当店指定の銀行口座に、レッスン日確定後土日祝日を除く5日以内に受講料の全額を振込むものとします。振込手数料は受講者の負担とします。

第10条（完全予約制）

当サロンのレッスンはすべて予約制です。ご予約のない方のご利用はできません。

第11条（本サービス受講時の注意）

本サービスでは、受講者をご自身でお顔等にスキンケアやメイクアップを施していただきます。肌トラブルや体調不良等にも関わらず本サービスを受けることによって生じるトラブルや事故等の責任は負いかねますので、お肌にトラブルがある場合の受講は控えるなど衛生面・安全面には十分ご配慮の上、受講者の責任においてレッスンを受けるものとします。

第12条（オンラインレッスン）

1. オンラインレッスンはオンライン会議用システムのZoomを使って行います。オンラインレッスンを希望される受講者は、自らの責任でパソコンその他使用する端末機器の準備、通信環境の整備、Zoomアプリのダウンロードその他必要な準備及び設定を行うものとしま

す。

2. 受講者は、当サロンが必要機器類を製造又は販売する者ではなく、必要機器類の故障、破損、不具合、契約不適合その他の必要機器類に関する一切の事項について当サロンが受講者に対して責任を負うものではないことを理解し、了承するものとします。

3. インターネット接続にかかる通信料金は受講者のご負担とします。

4. 受講者側の端末機器又は通信環境の不具合等によりレッスンの全部又は一部の受講が不能であった場合には振替のレッスンを受けることができます。

5. レッスンのメニューによっては、LINE ビデオ通話等、Zoom 以外のオンラインコミュニケーションツールを使用して行う場合もあります。オンラインコミュニケーションツールの使用にあたっては、本条の規定を適用するものとします。

第13条（キャンセルポリシー）

1. キャンセルにつきましては、レッスン予約日の3日前までに電話、メール等により受講者本人が当サロンに通知するものとします。レッスン予約日の3日前までにキャンセルのご連絡があった場合のみ受講料は全額ご返金させていただきます。ただし、返金時の当サロンの振込手数料はお客様のご負担とし、お客様がお支払いした受講料から当該振込手数料を差し引いた金額をお客様のご指定の金融機関の口座にお振込みいたします。

2. レッスン予約日の2日前から次の通りキャンセル料が発生します。

① 2日前のキャンセル 受講料の 30%

② 前日のキャンセル 受講料の 50%

③ 当日のキャンセル 受講料の 100%

3. コースのレッスン（複数回のレッスン）の場合、初回レッスン受講後は、キャンセルを受け付けておりませんので、お客様の都合によりキャンセルを申し出た場合でも、受講料の返金はできません。申込み時にお決めいただいた日程を変更する場合はレッスン日の前日までにご連絡いただければ、日程の変更が可能です。当日のキャンセルにつきましては日程の変更はできず、レッスンを受けたものとみなし、返金はできません。

第14条（個人情報の取り扱い）

1. 当サロンは、本サービスの提供にあたり、以下の情報を受講者より取得します。

- ・ 氏名（法人様の場合は法人名、代表者名及び担当者名）
- ・ 電話番号
- ・ 住所
- ・ メールアドレス
- ・ 年齢（個人のお客様）
- ・ 顔写真（レッスンメニューにより取得する場合があります）

取得した個人情報は厳重に管理し、本サービスに関するご案内やご連絡等への対応のために利用します。

2. 個人情報の取り扱いに関しましては、プライバシーポリシーに別途定めます。

第 15 条（禁止事項）

1. 本サービスのご利用にあたり、以下の行為を禁止します。

- ①レッスンの内容やレッスンの様子を撮影、録画、録音等をし、第三者に提供する行為又は無断で SNS 等に投稿する行為
- ②無断キャンセル、無断遅刻を繰り返す行為
- ③レッスン場所及び当サロンが指定する特定の連絡先を第三者又は不特定多数に教える行為
- ④なりすまし等、受講者本人以外の第三者が受講する行為
- ⑤当サロン又は他の受講者の誹謗・中傷する行為
- ⑥当サロンの承認を得ずに受講者の身分を利用した営業行為
- ⑦各種レッスンの申し込みにあたり、虚偽の申請をする行為
- ⑧レッスンの進行及び当サロンの営業を妨害する行為
- ⑨サロン内での喫煙行為
- ⑩公序良俗に反する行為
- ⑪法律に違反する行為
- ⑫その他、当サロンが不適切であると認める行為

2. オンラインレッスンにおいては、前項各号のほか、以下の行為を禁止します。

- ①Zoom の URL やパスワードを第三者又は不特定多数に教える行為

3. 次に該当する方のご利用は禁止します。

- ①飲酒している方
- ②暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団員でなくなったときから 5 年を経過しない者、暴力団関係企業、総会屋、政治活動・宗教活動・社会運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等の反社会的勢力に該当する方
- ③その他、当サロンが不適切であると認める方

第 16 条（サービスの利用停止）

前条第 1 項並びに第 2 項の禁止行為があった場合及び前条第 3 項でご利用を禁止している方のご利用があった場合、本サービスのご利用を停止し、以後ご利用をお断りする場合があります。本サービスのご利用が中途であった場合も、受講料は返金いたしません。

第 17 条（サービスの中止・変更・終了）

本サービスは予告なく中止・変更・終了する場合がございます。当サロン都合により本サービスの中止・変更・終了が行われる場合、現に本サービスを利用されている受講者には、本サービスの中止・変更・終了により不利益を被らない配慮をいたしますが、本サービスの中止・変更・終了による受講者の損害について一切の責任を負うものではありません。

第 18 条（免責事項）

1. 以下の場合、当サロンは一切の責任を負わないものとします。

- ①第 16 条及び第 17 条で規定した事項により受講者に損害が発生した場合
- ②オンラインレッスンにおいて、コンピューターウイルス感染又は物理的な事情により発生したコンピューター端末機器、回線、ソフトウェア等の損壊及び利用者の通信環境並びに通信機器等の不具合により損害が発生した場合
- ③肌トラブル、体調不良、その他受講者に起因する事情により本サービスを受けたことでトラブル等が発生した場合
- ④当サロンの故意または重大な過失に起因する場合を除き、本サービスに起因して受講者に損害が発生した場合

2. 当サロン側の通信障害、講師の体調不良、又は火災、地震、台風、風水害、その他の自然災害もしくは人災等により、やむを得ずレッスンを休講又は中止することがあります。そのような事態が発生した場合には、後日改めて日程調整をし、サービスを提供することとします。

第 19 条（損害賠償請求）

当サロンは、本規約に定める禁止事項、その他受講者の不正な利用により、著しい損害を受けた場合、受講者に対して損害賠償請求を行うことがあります。

第 20 条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が、法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第 21 条（問題の解決）

本規約に定めのない事項について疑義が生じた場合、受講者と当サロンは誠意をもって問題の解決にあたるものとします。

第 22 条（準拠法）

本規約は日本法を準拠法とします。

第 23 条（裁判管轄）

本規約に関連して受講者と当サロンとの間で訴訟の必要が生じた場合、当サロンの所在地を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。